

2016年10月31日  
株式会社スプレッド

## 農業ワールド 2016 内 第3回 国際次世代農業 EXPO

### 出展のご報告と御礼

株式会社スプレッド（本社：京都府京都市、代表取締役社長：稲田 信二、以下「スプレッド」）は、2016年10月12日（水）～14日（金）に、幕張メッセ（千葉県千葉市）で開催された「農業ワールド 2016 内 第3回 国際次世代農業 EXPO」（主催：リード エグジビション ジャパン）にて、最先端野菜生産システム『Vegetable Factory™』の展示を行いました。

期間中、ブースには、国内外の多くの方々にご来場いただきました。植物工場事業をご検討の企業・団体の方々に向け、スプレッドが開発した最先端野菜生産システム『Vegetable Factory™』の技術や、ビジネスモデルについて紹介しました。

また、10月13日（木）には、「植物工場ビジネスで勝つための経営戦略」と題した特別講演に、稲田が登壇し、825名の方々にご聴講いただきました。

ブースへご来場、また講演をご聴講いただきました方々に深く御礼申し上げます。スプレッドは、持続可能な農業の実現に向けて、他分野との連携と協力を重ね、今後もさらなる技術革新に挑戦し続けてまいります。



展示ブース



講演風景

【本リリースに関する問い合わせ】

株式会社スプレッド 広報部 森田、安藤

E-mail : info@spread.co.jp

TEL : 075-326-3850

URL : www.spread.co.jp

## News Release

### ◆『Vegetable Factory™』とは

スプレッドが保有する植物工場の栽培技術やノウハウを生かし、国内の設備・技術メーカーとの共同開発により完成した最先端野菜生産システムです。この新システムにおいて、大規模植物工場における栽培工程の自動化、水資源リサイクル、空調制御システム、植物工場専用 LED 照明など、多くの新技術が誕生しています。また、植物工場の大きな課題であるコスト面においては、現在、自社で運営する植物工場「亀岡プラント（京都府亀岡市）」と比較し、人件費 50%、電力費 30%など大幅なコスト削減を実現しました。